

- このニュースは、毎月1回、都道府県石油組合、北海道地方石油組合、共同事業部会委員、農林漁業部会委員に配信しています。
- 全石連ホームページ「石油広場」に「共同事業Gニュース」の第1号から最新号まで常時掲載しています。石油広場のURLは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。
※「石油広場 全石連ホームページ」⇒「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」
⇒「共同事業Gニュース」

(目次)

- 1 秋期キャンペーンが9月1日よりスタートします
- 2 共同事業総合カタログ May I Help you? 共同事業インフォメーションを発行します
- 3 中古車販売サービスシステム紹介事業の中間報告
- 4 リサイクルトナーカートリッジ普及キャンペーンのご案内
- 5 中型生命グループ保険の最新加入状況
- 6 総括表等の提出者の徹底のお願い
- 7 元売会社名と登録番号の記載について
- 8 無税重油の登録の確認について
- 9 7月末までに提出の総括表等
- 10 技術の羅針盤 vol7:お客様ニーズに合わせたタイヤ・ホイールセットの提案

1. 秋期キャンペーンが9月1日よりスタートします

9月から、恒例の秋期キャンペーンがスタートします。洗車タオル・ロール紙・リサイクルトナーは、キャンペーン期間限定の特別価格で提供します。年度売上の約4～5割程度をこの期間に販売している組合が多数あります。年度目標の達成のためにもこのキャンペーンをご活用ください。

また、洗車タオル、ロール紙を販売する際に中型生命を紹介することで、新規・追加加入に繋がるケースもあり、資材、共済の両面からのアプローチすることで相乗効果が期待できます。是非、一人でも多くの組合員さんが加入されるよう、お声がけ宜しくお願ひします。

	キャンペーン期間	対象商品等
資材部門	29年9月1日～11月30日	洗車タオル、ロール紙 リサイクルトナーカートリッジなど
中型生命部門	29年9月1日～12月25日	新規加入10人以上

2. 共同事業総合カタログ「May I Help you?」、共同事業インフォメーションを発行します

本年度版の共同事業総合カタログ「May I Help you? (2017-2018 保存版)」は、組合員の皆様のお役に立てる商品が1つでも多く掲載された内容となるよう制作中です。例年通り9月上旬に組合員数分を組合事務局にお届けする予定ですので、届き次第、組合員への配布をお願いいたします。

また、8月下旬には、「ぜんせき新聞」を使って「共同事業インフォメーション：夏秋号」を配布します。洗車タオル、ロール紙、リサイクルトナーカートリッジでは、キャンペーン特別価格を掲載します。その他にも、最近注目されているSS関連商品や共済・保険商品、「農林漁業用国産A重油石油石炭税還付制度」などを掲載していますので、是非ご覧ください。

なお、組合でご利用するための秋冬号のA3版が必要でしたら、資材チームまでご連絡ください。

3. 中古車販売サービスシステム紹介事業の中間報告

本年度から新規事業として開始した中古車販売サービスシステム紹介事業について、組合の協力の下、提携会社のオートサーバー社、ホームネットカーズ社による事業概要の説明会が全国各地で開催されています。説明会に参加して中古車販売事業に関心を持った組合員に対しては、提携会社が詳しい説明をする手順になっていますが、その結果、会員登録を申請する組合員が増えています。

本事業は、車検事業を実施している組合員が中古車販売に参入するケース、軽整備に対応できる組合員がローリスクで中古車販売に参入するケースに対応した仕組みとなっています。

まだ、説明会を開催していない組合におかれては、是非、開催をご検討ください。説明会で使用されている資料等も事前にご提供できます。

4. リサイクルトナーカートリッジ普及キャンペーンのご案内

一般社団法人日本カートリッジリサイクル工業会（略称A J C R）では、同工業会認証のE&Qマーク付きトナーカートリッジの普及を図るためのキャンペーンを実施しています。

A J C Rのホームページ（<https://www.ajcr.jp/>）に掲載されているクイズの正解者先着1,500名に、Q U Oカード500円分がプレゼントされるという内容です。

クイズの応募期間は2017年7月20日（木）から2017年10月20日（金）までとなっていますので、ご興味ありましたらご覧になってください。

5. 中型生命グループ保険の最新加入状況

中型生命グループ保険の8月1日現在の加入者数は、7,678人（前月7,858人、前月比180人減）です。

今回の180人減の内容を分析してみると、その多くが1企業1名加入となっていた組合員の非継続でした。組合の働きかけで、「まずは社長が加入することから始めて、会社全体の加入を検討する」はずが、残念ながら次回の更新をされなかったのではないかと思います。

9月から始まるキャンペーンでは、加入者が1名のみを組合員を対象に、独自の医療見舞金制度があることをPRするなどして、追加加入の提案をなさってみてはいかがでしょうか。

6. 総括表等の提出者の徹底のお願い

各制度の総括表等の提出者（総括表を作成し組合に提出できる登録業者）は、ユーザーに直接燃油を販売した登録業者です。燃油を卸販売した場合は、提出することはできません。

商流上の特約店・副特約店が総括表を提出した燃油について最終販売店も提出してしまうと、**還付申請が重複＝二重還付**となりますので、ご注意ください。

特に、農協・漁協が登録されている場合は、その仕入先である特約店・副特約店に対し、農協・漁協に販売した分の総括表は出せない旨、当該農協・漁協からも必ず連絡するよう、**組合におかれても重ねてご指導ください**。また、組合でも、直近供給先に記載されている特約店・副特約店から総括表が二重で提出されていないことの確認の徹底をお願いします。

本件は、7月20日付 全石協事発29第87号「重要 温対税還付制度（農軽・海運）等の総括表等の提出者の徹底と直近供給先（仕入れ先）の取り扱いについて」でご連絡していますので、そちらもご参考としてください。

7. 元売会社名と登録番号の記載について

本会の各制度（国A・農軽・海運）では、富士興産は「元売会社」として扱っています。

元売会社名が富士興産となっている、直近供給先の最上流が富士興産となっている場合、元売会社名は「富士興産(元売番号04)」となります。

最近、元売会社名は富士興産となっているのに、元売番号は「02 等他元売会社」の番号が記載されている例が散見されますので、組合でのご確認をお願いします。

国Aの場合は翌月等で修正できますが、農軽・海運では提出後の削除はできても修正はできませんので、ご注意ください。

8. 無税重油の登録の確認について

輸入会社からの報告では、6月と7月に無税重油が輸入されています。九州地方など西日本が主な販売地域となるようです。登録業者から無税重油の「購入証明書並びに実績報告書」が届いた場合は、必ず無税重油の登録の確認をお願いします。輸入業者が違っている場合は、新たに追加登録をする必要があります。

なお、輸入番号については、本会から組合に提供している「無税重油の戸籍台帳」でご確認ください。

9. 7月末までに提出の総括表等

7月末までに全石連提出締切の総括表等は以下の通りです。まだ総括表が組合に届いていない登録業者がいる場合は、至急、登録業者に確認の電話をお願いします。

無税重油	国産A重油	農林軽油	海運用燃油
6月分 (無税重油は25日まで)	6月分	第1四半期	第1四半期

10. 技術の羅針盤 vol7:お客様ニーズに合ったタイヤ・ホイールセットの提案 (別紙)

号外: 共同事業の名人 ご勇退のお知らせ

福島県石は、共同事業の年度目標を12年間連続して全種目達成をしています。この偉業は事務局職員の皆さんが一致団結して取り組まれたことで達成されたものですが、長きにわたって中心的役割を担っていた“共同事業の名人 佐藤 成人さん”がこの6月で35年間勤務された組合事務局を勇退されました。共同事業担当者会議で、目標達成のために組合で実践しているアイデアを披露していただいたことを記憶しています。送別会の挨拶では、福島県石のキャッチフレーズ、「ガソリンスタンド隣にあって・よかったね!」をひねって「石油組合長く勤めて・よかったね!」と最後までユーモアあるトークで職員の皆さんを楽しませてくれました。

引退後は、そろばん4段の特技を生かし、地域のそろばん教室で日々子供たちの右脳を鍛え上げる活動をされているそうです。

諸先輩が長年の経験から得られたノウハウを継承して、組合員の役に立てる共同事業となるよう取り組んでいきたいと思っております。



激変する自動車整備業界の荒波を乗り越える

技術の羅針盤

Vol.
07

2017
7月

大航海時代の中世ヨーロッパでは、中国から伝わった羅針盤(コンパス)により航海技術が発達し、新大陸(アメリカ)発見に至りました。今日、自動車技術が大きく変革し、私たち業界を取り巻く環境も激変しています。この荒波を乗り越え、より良き未来へ、舵取りの羅針盤となるヒントになりえたらと思ひ、自動車技術を切口にお伝えしてまいります。



タイヤ・ホイールセット販売時の出来事！？

インチアップのタイヤ・ホイールセットの商談をし、予算的な制約があり、タイヤを国産ブランドから、アジアブランドに変更し販売しました。

▶しばらくして、ユーザーから苦情が入りました。

「高速域でハンドルの振れが発生するようになった。」
「高速道路を走行中に、100～120km/hで車体が縦揺れする様な振動が出る。」とのこと。

4輪ともホイールバランスを確認すると、異常はありません。ですが、もう一度ホイールバランス調整を行い引き渡しました。

程なく、「直っていない！」と… 再修理です。
取引先に相談すると、ホイールアライメントを取ってはどうか？と…アライメント調整をして引き渡しました。
「改善しているものの、振動が消えず、我慢できる状態ではないので、きちんと直してほしい！」とのことでした。

カーディーラーに相談し預けることになりました。
しばらくして、直ったとの連絡が入りました。

純正タイヤ・ホイールセットに戻したら直ったとのこと、一体どういう事なのだろう？



タイヤとホイールの問題？

ホイールバランス調整や、アライメント調整で改善できる不具合もありますが、改善できないものがあるのです。



🌀 タイヤとホイールの真円度？

タイヤも、ホイールも工業製品である以上、わずかな誤差が生じます。

▶ 国産乗用車タイヤで、0.3mmの軸ずれは、約30gのアンバランスに相当します。

大きく軸ずれすると、真円度が低下します。(図1) この場合高速走行中、車体やステアリングホイールが振動する原因になり、一般的なホイールバランス調整では対応できません。

■ホイールの真円度測定

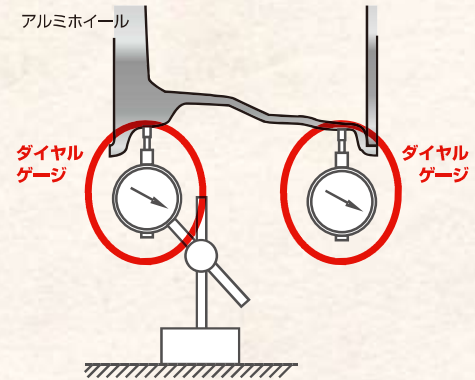
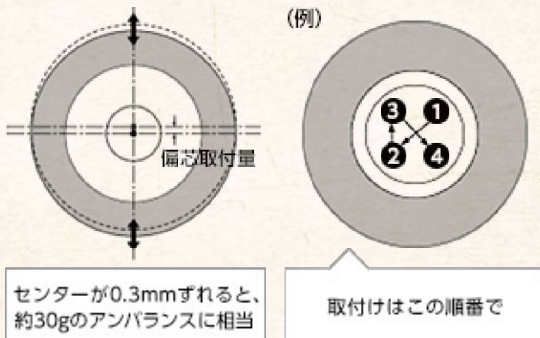
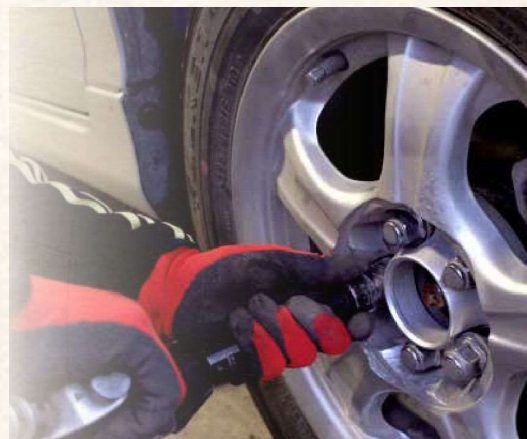
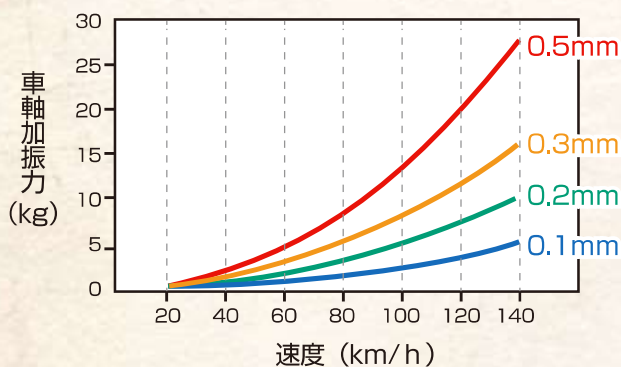


図1) 偏芯取付けによる真円度の低下



■偏芯取付けによる車軸加振力





国産タイヤ、国産ホイールにある「ユニフォミティマーク」？

RFV (ラジアル・フォース・バリエーション) = タイヤ軸方向に働く力

ユニフォミティマークとは、新品のホイールやタイヤについている赤色、黄色のマークのことです。

黄色 = タイヤの一番軽い場所「軽点」を表す
赤色 = 寸法上のユニフォミティ（回転軸起点で一番振れ幅が大きい場所「RFV」を表す



ユニフォミティマークと軽点



軽点とエアバルブの位置関係

- タイヤの黄色マーク「軽点」をホイールのバルブ「重い場所」に合わせるのは、
⇒アンバランスを抑えるためのものです。(重量バランス)
- 新車のタイヤで赤色マーク「RFV」とホイールのマークを合わせてあるのは、
⇒RFVを抑えるためです。(位相合わせ=ユニフォミティマッチング)

詳しくは、新車に装着する純正ホイールは、赤色マークを基準にタイヤを組みます。純正ホイールには縦ブレの小さいところが白とか赤でマークされており、そこにタイヤの赤いマークを持ってきてブレを打ち消しあいます。



国産タイヤと国産ホイールの精度？

日本製タイヤでは、各社精度基準が厳しく、縦ブレ・横ブレ・左右の転がりなどには規格があり、一定の数値を外れるものが市場に出回ることはありません。ユニフォミティの測定規格とバランスの測定規格に合格し、検査されたものだけが晴れて市場に出回ります。極小のブレはありますが市場に出回るものは JIS や自動車メーカーが定めた規格内です。

▶ アジア製タイヤとホイール

国産品と比較すると、アジア製タイヤやホイールなどは、重量バランスや真円性、RFV においての誤差が大きい場合があります。ユニフォミティマークすら無いものがあります。

また、ホイールは、鍛造品に比べ、鋳造ホイールは誤差が大きいものがあります。



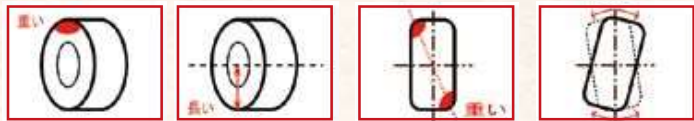


お客様に合わせたご提案（ちゃんと買い？）

高速走行をほとんどしない、街乗り80km/h以下での使用を前提とした場合で、軽自動車～小型車のユーザーで価格を重要視する方には、国産品以外もニーズに合うでしょう。

- スポーツ車・高級車・RV車・1-BOXなど、**高速走行や、重量が重かったり、タイヤホイールサイズの大きな車には、価格が高くとも、国産品をご提案しましょう。**
- メリット、デメリットを告知した上での提案は、**トラブル防止にツナガル他、私たちの目指す「生涯顧客化＝ロイヤルカスタマー」につながります。**

わずかな重量バランスの誤差、真円性の誤差が、**大事故につながることも！**



位相合わせ（ユニフォミティマッチング）が必要な車を入庫した際には、以下の機材を導入しているような専門店へ外注することも検討しましょう。

ユニフォミティマッチング対応型ホイールバランサー **HUNTER GSP9700**

ホイールバランス・ホイールアライメントも完全に修正したけど「振動・横流れ」が直らないお客様へ！

施行例：工賃 8,640 円（税込）から /1本

タイヤとホイールを**究極**マッチング



カーエアコンサービスで、さらなる収益UPを実現！



- 消防法対応
- ハイブリッド車対応
- 液化充填方式採用
- フルオート
- エアコンシステム自己診断
- オイルフラッシング機能

HFC-134a フロンガスクリーニングシステム **ECOクリーナー** **エアコン** **マスター** Pro

YN-13PRO-SS

標準小売価格：オープン

組合員価格：**¥670,000**



ガソリン
スタンド
専用モデル



対応！

SMART DIAG

スマートダイアグ

●3社バック 標準小売価格：¥35,000
組合員価格：**¥34,000**

●8社バック 標準小売価格：¥60,000
組合員価格：**¥58,000**

必要なソフトだけを選んで購入
コストパフォーマンスに秀でたスキャンツール



TPM-R

Evolution Diagnostic Tool

標準小売価格：¥150,000
組合員価格：**¥142,500**

スマホと連携可能。スキャンツールの新時代へ
自動車メーカー20社※に対応した
オールインワン・スキャンツール

※グローバルOBDIIソフトを含む



車検証QRコード
読取り機能搭載